

● 2025年度 春期 | セメスター留学プログラム
募集要項: プログラム編 ③
【書類選考】 | セメスター留学プログラム

◆ 募集要項の確認

対象コース掲載の募集要項: プログラム編と同時に、「募集要項: 申込要件」の記載内容を十分確認・理解の上、プログラムへの申込をご検討ください。

- ※ 冊子印刷した要項を、各キャンパスで開催される説明会「留学のキホン」にて配布します。希望者は出席してください。
※ 募集要項の掲載内容に更新・修正があった場合は正誤表とともに最新版の募集要項をホームページにアップします。申込を検討する際は、最新情報を確認してください。

◆ 募集要項: プログラム編 ③ の目次

項番・項目名	ページ
A. プログラム編③ 申込方法と留意事項	1-2
B. 書類選考プログラム申込書類について	3-8
C. 学籍と履修についての留意事項(「1セメスター留学プログラム」)	9-10
D. プログラム編③ 掲載コースの関連スケジュール	11
E. コース別情報(以下、一覧参照)	13-16

◆ 募集要項: プログラム編④ の掲載プログラム・コース一覧

	プログラム・コース名	派遣国	募集定員	最少人数	滞在形態	ビザ
	派遣期間(日本発着)	都市	募集形式	形態	パスポート有効(日本籍)	
1セメスター留学プログラム 研修言語: (英語)						
1	立命館・ワシントン大学「持続可能な社会とイノベーション」	米国	25名	12名	ホームステイ	要
	2025/03/30(日)～ 2025/07/20(日) 113日間	シアトル	選考(語)	カスタム	出国日まで	
2	立命館・UCデービス校「アメリカの言語・文化・社会」	米国 CA州	30名	10名	ホームステイ	要
	2025/03/26(水)～ 2025/09/07(日) 166日間	デービス	選考(語)	オープン	出国日まで	

◆ 本募集要項に関する問い合わせ先

※問い合わせ方法などの詳細は、「募集要項: 申込要件」表紙に記載しています。

「立命館留学サポートデスク」TEL: 077-561-4881 (平日 9:00～17:00)

A. プログラム編 ③ 申込方法と留意事項 1/2

A-1 募集形式

申込書類による選考にて決定

A-2 申込期間

2024 年 10 月 9 日(水) 12:30 ~ 10 月 15 日(火) 15:00 厳守

※ 【選考】のプログラムについて、2 次募集は予定していません。

A-3 併願申込

プログラム編 ③掲載コース間でのみ、併願申込が可能です。

- ※ 併願の場合、第 1、第 2 志望それぞれで申込書類の作成、提出が必要になります。
志望プログラム(コース)選択を間違わないように十分注意してください。
- ※ 第 2 志望も含めて、合格者発表後の辞退は出来ません。事前に費用負担者と十分協議してください。

A-4 申込資格

申込要件「C. 申込資格の確認」で申込資格を確認してください。

- ※ 各プログラムは、所属学部・回生により申込できない場合があります。
- ※ 過年度に参加された同一コースへの再応募は認めません。
(例) プログラム名が同じ | セメスター留学の場合も以下の様に、コースが異なれば申込できます。
- ① 2023 年度「ヨーク大学」に参加済 →→→ 今回「ワシントン大学」に申込 →→→ 【申込可】
- ② 2023 年度「ワシントン大学」に参加済 →→→ 今回「ワシントン大学」 →→→ 【申込不可】

A-5 申込時の Web 環境

申込にあたっては、パソコンの利用を推奨します。

- ※ mac の場合は、ブラウザを Safari ではなく、Chrome を利用してください。
CAMPUS WEB の推奨環境以外での端末や OS やブラウザ(LINE ブラウザなど)を使用
するとエラーが発生する場合があります。推奨環境は URL・QR コードから確認してください。

【推奨環境 URL】 <https://www.ritsumei.ac.jp/file.jsp?id=365458>

【推奨環境 QR】



A-6 申込時の確認(申込書類)

本要項に掲載のプログラムに申込の際は、選考の為の申込書類が必要です。

- ※ P3 以降に記載している、申込書類についての詳細を確認し、不備の無い様に準備してください。
提出書類に不備があった場合、指示された形式で提出されなかった場合は、原則、選考の対象となりません。
- ※ 募集要項:申込要件の「A. 申込要件の確認」記載内容を十分に確認したうえで申し込みをしてください。
 - ① 第 2~3 志望も含めて、合格候補者発表後の辞退は出来ません。事前に費用負担者と十分協議してください。
- ※ 合格候補者(抽選結果)発表後、すぐに申込金の納入が必要になります。
 - ② 有効なパスポートを持っていない方は必ず、募集要項:申込要件の「J-1 パスポートについて」を確認してください。
- ※ 合格前にパスポートの取得方法確認や戸籍謄本取得の準備など進めておいてください。
 - ③ 募集要項:申込要件掲載の、「R. 留学プログラム参加に関する承諾書次項」の記載事項を確認してください。
- ※ 渡航後の規律事項はもちろん、決められたガイダンス等に参加し、手続きを遅延なく行う事、事務局からの連絡に速やかに対応することを参加条件としています。
 - ④ 外国籍を持つ学生は、自身の国籍、渡航国によって査証取得に時間がかかる場合があり、プログラムに合格した後でも、査証所得が出発に間に合わず、直前に参加取消となった場合は高額の取消料を負担しなければなりません。
申込を検討する際は自身で情報を収集し、リスクを確認した上で判断してください。

A. プログラム編 ② 申込方法と留意事項 2/2

A-7 申込方法

本要項に掲載しているプログラムへは、以下の手順で申込が必要です。

手順 ①: 以下の URL (QR コード) からアクセスして申込者情報を登録。(申請内容提出)

手順 ②: 学内メールアドレスに配信される「登録完了メール」掲載の URL から、「留学プログラム申込フォーム」(Forms)にアクセスして、必要事項を入力、志望プログラムの申込書類をアップロード
入力内容に間違いが無いか最終確認した後、送信ボタン上段の「 自分の回答についての確認メールを受け取る」にチェックしてから送信。

手順 ③: 申込手順② 完了の画面表示、及び 回答確認メールで申込完了を確認。

※ 申込手順② 完了画面で「回答を保存する」をクリックすると自身のアカウント Forms で回答が保存されます。自身の回答内容を後から編集することは出来ません。(自身の回答内容は確認メールからも確認出来ます。)

【手順① 申込者情報登録 URL 及び QR コード】

<https://cw.ritsumeai.ac.jp/campusweb/SVA20D0.html?key=SUR20240925150430347441996>

※ 申込の為の手続きを開始する為には RAINBOW-ID とパスワードが必要です。



A-8 申込の際の留意事項

- 手順①、手順② それぞれのオンラインフォームは、申込期間の開始時間～締切時間のみアクセスいただけます。
- 自身のネットワーク環境の不具合などが理由であっても、申込期間終了後の申込受付はいたしません。
- 受付最終日はアクセス集中で繋がりにくくなる可能性があります。余裕をもって申してください。
- 申込は1回限りで、取り消し・修正は出来ません。申込時、不備が無いか十分確認してください。

(参考) 手順② 登録完了メールからアクセスする「留学プログラム申込フォーム」画面

2025年度春期「1セメスター留学」留学プログラム申込フォーム (申込手順②)

※募集期間内 (2024/10/15 (火) 15:00迄) に必ず本フォームより申込を完了してください。

※募集期間内に本フォームより申込をされなかった場合は、申込手順① (申込者情報登録) が完了されていても申込はされていないものとみなします。

※申込は1人につき1回のみです。申込後の修正、再提出、取消、および志望プログラムの変更はできません。志望プログラムおよび入力内容をよく確認のうえ、申込してください。

※本申込フォームの送信時、送信ボタン上段の「自分の回答についての確認メールを受け取る」にチェックを入れてから送信してください。

学内メールアドレスに配信されるメールからご自身の回答が確認できます。(事務局では個別の申込内容に関する問い合わせは受け付けておりませんので、あらかじめご了承ください。)

B. 書類選考プログラム申込書類について

選考プログラムの申込には、以下留意事項を確認して、一覧に記載の書類を提出してください。

● 申込書類を「A4」サイズにて 1.~4. の順番に並べ、1つの PDF データに結合して提出。

● 第 1 希望~第 3 希望を併願申込の場合、それぞれ申込コースごとに申込書類を作成。

● 各書類を別々のデータで提出することや、写真撮影データの PDF 変換した書類などは不可

※ PDF データ結合が出来ない場合、無料オンラインツールやコピー機のスキャンを利用するなどに対応してください。

※ 学内でもスキャナー利用が可能です: <https://it.support.ritsumeai.ac.jp/hc/ja/articles/4402972352921>

【書類選考プログラム申込書類一覧】

1. 書類選考プログラム 申込書

ホームページ 募集要項:プログラム編の掲載場所から、申込書フォームをダウンロードし、次頁掲載の記入例を参考に必要事項を漏れなく入力、申込書を一番上にして提出書類を1つの PDF データで提出
詳細は次頁、「B-2. 選考プログラム申込書 作成に関する留意事項」にて確認のこと

2. 申込レポート

Word 等を利用して指定の様式 (A4 サイズ 2 枚まで) にて、以下設問 1~3 に関するレポートを作成
募集要項:プログラム編の掲載場所から、サンプルフォームがダウンロードできます。

● 設問 1. 「なぜこのプログラムに参加しようと思いましたか?」【日本語で作成】

● 設問 2. 「なぜこのプログラムに参加しようと思いましたか?」【参加コースの研修言語で作成*】

※ 研修言語が英語以外のコースは、「設問 2.」に関して 1 回生、未修者等、一部の学生は回答不要です。

● 設問 3. 「留学までの学習計画や、帰国後、経験をどう生かしていくか」について記述【日本語で作成】

詳細は「B-3. 申込レポート 作成に関する留意事項」にて確認してください。

3. 学内成績 (GPA) 証明書類

manaba+R → 「CAMPUS WEB」へアクセスし、以下 3 種の画面をコピー (PDF 変換) して提出

● 3-a : 履修状況一覧

● 3-b : 科目一覧

● 3-c : GPA 一覧

詳細は「B-4. 学内成績 (GPA) 証明書類に関する留意事項」にて確認してください。

4. 語学力を証明する書類 ※ 語学要件の無いコースは任意提出

各コース情報「● コースの申込要件」欄に「語学要件」が指定されている場合は、記載レベル以上の語学要件が必要になり、原則、語学レベルを証明する書類の提出が必要になります。

※ 英語の学内団体受験を受けたテストの種類によっては、証明書類の提出は免除されます。

詳細は「B-1. 語学力を証明する書類に関する留意事項」にて確認してください。

語学要件の無いコース、又は申込の目安として語学レベルを記載しているコースへ申込の場合は、研修言語の語学力を証明する書類の提出は「任意」となり、必ずしも提出いただく必要はありません。

※ 各コース共、研修言語以外の語学力を証明する書類は不要です。

B-1. 語学力を証明する書類に関する留意事項

以下の一覧から確認して、語学力を証明する書類が提出必須の場合、又は任意で提出する場合、自身で受験した語学の資格証明書・スコアシートなどのコピーを提出していただきます。
提出される書類が申込者本人のものであること、及び発行日(又は受験日)がわかるもので提出してください。
コースの申込要件に、「語学要件」が無い場合(目安として記載の場合)は、証明する書類が無くても申込が可能です(語学要件の有無は各コース情報ページの「● コースの申込要件」欄にて確認してください。)

コースの申込要件	学内団体受験(英語)の利用	語学力の証明書類
● 申込コースに <u>語学要件あり</u>	利用する(学内団体受験済) ※ CASEC・VELC の学内団体受験は 証明書類が必要です(【留意点】参照)	提出不要 ※事務局で スコア確認
	利用しない ※ 学内団体受験以外のスコアで提出	提出「必須」
● 申込コースに <u>語学要件なし</u> ※「現地で学ぶ 初修語セミナー」等	利用する(学内団体受験済) ※ CASEC・VELC の学内団体受験は 証明書類が必要です(【留意点】参照)	提出不要 ※事務局で スコア確認
	利用しない	提出「任意」

【留意点】

- ※ CASEC 又は VELC の学内団体受験スコアを利用する場合、TOEIC®テスト予測スコアが必要ですが事務局では該当スコアが確認できない為、TOEIC®テスト予測スコアの証明書類を提出していただきます。
- 申込コースの研修言語以外の語学スコアは、選考時の参考にはしませんので、提出は不要です。
- 語学スコアが複数ある場合、語学要件を満たしていることを証明するスコア、1種類を選択して提出してください。
- 証明書は全体(氏名、スコア、受験日等)が明確に判明できるもので提出してください。
記載されている文字が読み取れない場合など、提出書類として不採用になる可能性があります。
- 期限がある証明書の場合は、「期限内」のものを提出してください。
- インターネット上で公開されるスコアを印刷したものの提出も認めます。
※ TOEFL iBT®テストは、Test Date スコアのみを採用します。(My Best TM スコアは採用しません)
- オンラインで受験された以下のスコアについても提出を認めます。
 - ・ TOEFL iBT Special Home Edition
 - ・ IELTS Indicator
 - ・ TOEIC® L&R IP テスト(オンライン)
 - ・ TOEFL-ITP®テスト(デジタル版)
 - ・ CASEC(オンライン)

B-2. 書類選考プログラム申込書 作成に関する留意事項【書類選考プログラム 申込書 記入例】

以下の記入例を参考に、漏れの無い様に入力してください。申込コース毎に、申込書を表紙にして、すべての提出書類を1つのPDFデータとして作成し、申込フォームからアップロードしてください。

全学募集 留学プログラム（書類選考）：申込書類

申込書類表紙

本申込書 対象コース	志望順位	申込する留学プログラム（大学名）
	第1志望	現地で学ぶ初修語セミナー：北京大学
●	第2志望	Advanced Global Fieldwork Project：ハノイ貿易大学
	第3志望	なし

- ※ 複数のコースに併願申込の場合、すべてのコース名を記載してください。（第2志望以降ない場合「なし」と入力）
- ※ この申込書、及び提出書類添付の対象コース一つに「●」印をつけてください。
- ※ 本「申込書」を含む提出書類は申込のコース毎に作成し、それぞれまとめて1つのPDFデータにて提出してください。

申込学生情報

学生証番号	フリガナ	リツメイ ハナコ	学部	回生
12345678910	氏名	立命 花子	スポーツ健康科学部	2回生

申込提出書類

提出書類名	提出枚数	備考
1. 選考プログラム申込書（必須）	1 枚	※本用紙に必要事項入力
2. 申込レポート（必須）	2 枚	※A4用紙2枚以内（設問3項目）
3. 学内成績証明書類・評価入力（2回生以上）	●成績評価（累積GPA入力）	3.57
3-a 履修状況一覧	1 枚	
3-b 科目一覧	1 枚	※manaba+R:CAMPUS WEBより、それぞれの画面をA4サイズにて「閉じる」のマークまで印刷して、提出してください。
3-c GPA一覧	1 枚	
4. 語学力を証明する書類	0 枚	●学内団体受験のスコア利用 利用する

※「英語」の学内団体受験者で、そのスコアを証明に「利用する」場合は、語学力を証明する書類提出は不要です。その場合、4. の提出枚数は「0」、自身の語学スコアを確認して、下部「語学スコア」欄に入力してください。（自身の学内団体受験のスコアが不明の学生は、言語教育センターにて確認してください。）

※ 申込対象プログラムの「研修言語」以外の語学力や、その他資格に関する証明書類は提出不要です

※「現地で学ぶ初修語セミナー」への申込の場合、研修言語の語学力を証明する書類の提出は「任意」です。選考時の参考としますが必須ではありません。提出する場合は枚数入力、しない場合は「0」と入力してください。

申込提出書類の枚数合計 **6 枚** ※この申込書を含みます。

語学スコア入力（学内団体受験の場合もスコア入力／学内団体受験以外は証明書添付）

① TOEFL ITP®	<input type="text"/> 点	② TOEFL iBT®	<input type="text"/> 点
③ TOEIC® L&R/IP	595 点	④ IELTS	<input type="text"/> 点
⑤ CASEC	<input type="text"/> 点	⑥ VELC	<input type="text"/> 点
⑦ その他の言語資格	※資格・検定名、等級・スコアなど入力		
⑧ その他の言語資格	※資格・検定名、等級・スコアなど入力		

B-4. 学内成績 (GPA) 証明書類に関する留意事項

manaba+R→「CAMPUS WEB」へアクセスし、以下を参照して3種の画面を印刷(PDF変換)して提出してください。

【 CAMPUS WEB 画面の印刷方法 】

- ・ 対応ブラウザについては、manaba+R トップページ、「利用情報」から確認してください。
- ・ ショートカットキーWindows:「Ctrl」+「P」/Mac の場合:「Command」+「P」で印刷してください。

※ そのまま PDF 変換するときは、印刷時に PDF 変換ソフトを選択。

まずは CAMPUS WEB より履修状況確認(受講登録内容・成績一覧)を選択



① 申込書類 3-a「履修状況一覧」の画面を印刷(PDF変換)してください。

必ず、**閉じる** のマークまで印刷。
(2枚目が **閉じる** マークのみ
の場合も2枚印刷してください。)

この画面では履修状況の確認ができます。
科目一覧、受講登録エラー・注意事項、GPAの確認はそれぞれのボタンから操作していただけます。
(注意) 登録単位数のかつこ内は、抽選科目のうち申請中の単位数を表示しています。

科目区分	必要	修得	登録
【合計 (卒業要件に含まれる単位)】	124	84	
■基礎・教養科目 合計	24	25	
■外国語科目 合計	14	14	
<第1外国語 (朝鮮語)>	8	8	
<第2外国語 (中国語)>	6	6	
■専門科目 合計	70	36	
<4回生演習>	4		
<卒業論文>	4		
<現代東アジア言語・文化講義演習>	4		

他の2つの申込書類
②3-b:「科目一覧」
③3-c:「GPA 一覧」
この画面から選択できます。

② 申込書類 3-b「科目一覧」の画面を印刷 (PDF 変換) してください。

必ず、**閉じる** のマークまで印刷。
(2枚目が **閉じる** マークのみ
の場合も2枚印刷してください。)

Account :
Name :

科目一覧 メインカリキュラム (主課程)

学生情報 学生証番号 : 氏名 :
 回生 : 現セメスター :
 所属 : 外国語選択種別 :
 外国語 (第一) : 外国語 (第二) :
 卒業必要単位 : 課程 :

履修状況は以下のとおりです。
 (注意)
 ・成績評価、修得年度が空欄のものは、受講登録中 (抽選科目の場合は申請中も含みます) の科目です。
 ・抽選科目の単位数は、申請中は、かっこ付きで表示されます。抽選処理後に受講が許可された場合は、かっこが表示されなくなります。なお、受講が不許可となった場合は、当該科目自体が表示されません。

再読み込み

(全 44 件)

区分	科目名称	クラス	担当者	単位数	成績評価	修得年度	授業公開期間
基礎科目	リテラシー入門 I	D1	池田 智幸	2	B	2015	春セメスター
基礎科目	リテラシー入門 II	D1	池田 智幸	2	C	2015	秋セメスター
基礎科目	情報処理入門	LC	鳥木 圭太	2	B	2016	秋セメスター
教養科目	心理学入門	LA	藤 健一	2	C	2015	春セメスター
教養科目	イスラム世界の多様性	L	末近 浩太	2	A	2015	春セメスター

③ 申込書類 3-c「GPA 一覧」の画面を印刷 (PDF 変換) してください。

必ず、**閉じる** のマークまで印刷。
(2枚目が **閉じる** マークのみ
の場合も2枚印刷してください。)

Account :
Name :

GPA一覧

学生情報 学生証番号 : 氏名 :
 回生 : 現セメスター :
 所属 : 外国語選択種別 :
 外国語 (第一) : 外国語 (第二) :
 卒業必要単位 : 課程 :

過年度も含めたGPAの値は以下のとおりです。
 【GPA算出方法: α/β 】
 α : $5 \times [A+] \text{ 修得単位数} + 4 \times [A] \text{ 修得単位数} + 3 \times [B] \text{ 修得単位数} + 2 \times [C] \text{ 修得単位数}$
 β : A+, A, B, C, F 評価の合計単位数
 ※自由科目 (卒業要件に算入しない科目) は GPA 計算の対象になりません。

年度	学期	学期 GPA	累積 GPA	算出日
2015	春学期	3.11	3.11	2018/01/10
2015	秋学期	3.75	3.47	2018/01/10
2016	春学期	3.68	3.53	2018/01/10
2016	秋学期	3.67	3.57	2018/01/10
2017	春学期	0.00	3.57	2018/01/10

閉じる

(c) Ritsumeikan Trust. All rights reserved.

C. 学籍と履修についての留意事項(「1 セメスター留学プログラム」)

C-1 留学申請・終了の手続き

1 セメスタープログラムに参加の場合、学籍が「在学」から「留学」に変更となり、事前に所属学部事務室(OIC は学びステーション)に相談する必要があります。事務室への事前相談や申請については、学び支援サイトを確認してください。

学び支援サイト:https://www.ritsumei.ac.jp/pathways-future/student_registry/study_abroad.html/

また、帰国後すみやかに、帰国の申請を行う必要があります。

C-2 学籍上の「留学」期間

実際の派遣期間に関わらず、学籍上の「留学」期間は留学期間が許可された、本学学期の期間になります。

・春出発(春学期): 4/1~9/25 ・夏出発(秋学期): 9/26~3/31

C-3 学籍「留学」期間中の履修

「留学」期間となる学期は、本学で開講される科目を受講する事は出来ません。留学期間中、基礎演習や必修科目、副専攻科目等の履修が出来ないことで、自身の履修計画に影響が出る場合がありますので、申込前に必ず「履修計画書」(次頁)を作成して、所属学部事務室と履修計画について相談してください。

※ 学籍が「留学」となる学期を含んだ「通年科目」を登録しても、単位取得は出来ません。

※ 「留学」期間となる学期は、「教職課程科目」の履修が出来ません。また、教育実習や介護体験等を理由とする留学中の一時帰国は認められません。

※ 学籍が「留学」となる期間も、卒業に必要な修業年限に算入され、制度上、標準修業年限内での卒業は可能です。

C-4 「単位授与」と「単位認定」

本学の留学プログラムにおける履修は、本学開講科目(単位授与)と、派遣先大学開講科目(単位認定)のどちらか、又は両方で構成されています。原則、本要項掲載の1 セメスター留学はすべて、本学開講科目(単位授与)となりますが、一部のコース(本要項では「UC デービス」)において、渡航後に一定の成績要件と、追加費用を支払うことで、派遣先大学開講科目(単位認定)に、振替する事が可能です。以下、それらの違いについて掲載します。

【本学開講科目】(単位授与)

- 現地での評価を参考に、本学の基準に基づき、5段階(A+, A, B, C, F)またはP(合格)・F(不合格)で、本学担当教員が評価し、単位を授与します。(留学の適用期間、最終学期にて単位授与を行います。)
- ※ なお、成績評価は、国際教育センターで手続きを行うため、本人による申請は不要です。
- ※ 単位授与時期に学籍状態が「在学」または「留学」中である必要があります。「休学」中の場合は単位授与されません。

【派遣先大学開講科目】(単位認定)

- 本人による帰国後の単位認定申請を受けて、所定の基準に基づいて学部教授会で審議し、承認されれば、本学の科目として単位認定します(留学の適用期間最終学期にて単位認定を行う)。
- 成績評価欄には「T」として記載されます。
- 在学中に他大学(海外の大学、編入元の大学、大学コンソーシアム京都等)で履修した単位の本学での認定は60単位を上限としており、留学プログラムで認定する単位もこれに含まれます。
- 正規科目以外の科目(ESLが提供する科目等)の単位は認定されません。
- 本学での所属課程と同課程以外の科目は単位認定されません(院生が派遣先大学の学部科目を履修するなど)。
- ※ 単位認定時期は、留学終了日を含む学期の末日となります。

C-5 履修計画書(様式)

以下、「履修計画書」の様式は、立命館大学 海外留学プログラム ホームページの募集要項掲載場所からダウンロードできます。

履修計画書 (国際教育センターへの提出は不要)

学部		学科		回生	
学生証番号		第1希望プログラム (該当するものに○を付けてください)	● ヨーク大学プログラム ● ワシントン大学 ● カリフォルニア大学デービス校プログラム	言語圏	
携帯電話番号					
フリガナ					
氏名					

I. 自分にあてはまるものにチェックし、必要事項を記入してください。

教職(免許の種類:) 副専攻 インス ゼミ(専門演習または卒業研究)、担当教員:)

資格課程()

● 学生の現在の修得単位数: _____ 単位(内要卒単位数 _____ 単位)

● 学生の今年度の登録単位数: _____ 単位(内要卒単位数 _____ 単位)

● 実際の留学期間(_____ 年 _____ 月 ~ _____ 年 _____ 月) * 募集要項参照

● 学籍が「留学」となる期間(_____ 年 _____ 月 < 回生 _____ 期 > ~ _____ 年 _____ 月 < 回生 _____ 期 >) * 募集要項参照

● 卒業予定時期(_____ 年 _____ 月 < 回生 _____ 期 >)

II. 現在の履修状況および単位修得の計画を下表に記入してください。(C)には該当回生・期も記入してください。

要卒 科目分野	(A) 要卒単位数	(B)現時点での修得単位数	(C)留学出発までの登録単位数 <予定> 回生 _____ 期	(C)留学出発までの登録単位数 <予定> 回生 _____ 期	(D) <B+C> 修得単位数合計(予定)	(E) <A-D> 残り単位数(予定)
要卒計						
要卒外 科目	(a) 総単位数	(b)現時点での修得単位数	(c)留学出発までの登録単位数 <予定> 回生 _____ 期	(c)留学出発までの登録単位数 <予定> 回生 _____ 期	(d) <b+c> 修得単位数合計(予定)	(e) <a-d> 残り単位数(予定)
要卒外 科目						
【補足】						

学部事務室(OIC学びステーション)の方へ

学生記入済みの履修計画書にもとづき、必要な履修指導を行っていただきますようお願いいたします。

※相談後の用紙を国際教育センターへ回付していただく必要はありません。

【チェック項目】 相談が終わられましたら、□にチェックを記入してください

留学予定期間に立命館大学で学籍が「卒業」となる可能性はありませんか？

卒業時期について話をしていただけましたか？

留学中に履修できない科目がある場合、その科目についての履修指導を行っていただけましたか？

教職課程や副専攻を取っている場合、その計画に問題はありますか？

D. 募集要項:プログラム編 ③(1 セメスター)の関連スケジュール

日次	項目
10/9(水) 12:30 ~10/15(火) 15:00	・ 申込期間 (オンライン申込)
10/24(木) 17:00~ ※ manaba+R 配信	・ 合格発表 (申込金納入に関しての案内) ※ 書類選考のプログラムは、担当教員によって合否が決められます。
10/28(月) 15:00 迄	・ 申込金納入期限(必ず期日を守って申込金を納付してください。) ※ 合格後の自己都合による辞退は認められません ● 本要項掲載プログラムの申込金は、300,000 円です
11/1(金) 17:00 迄	・ <u>パスポートコピー提出(ビザ手続きの為に先行手続)</u>
11/3(日) 9:00~15:00 (予定) ※ 対面 衣笠キャンパス	・ 合格者ガイダンス (合格者の手続きについての留意点案内) ・ 参加コース別の諸手続きについての案内 ・ 参加者交流会(コースごと)
11/12(火) 18:00-19:10	・ 保健センターガイダンス (事前に、配信指定動画の視聴) ※Zoom Live 参加 ※ 海外渡航に関する留意点、事前準備 など
11/13(水) 15:00 迄	・ 学内提出書類提出締切 (manaba+R レポートから提出) ・ 海外旅行保険の手続(入金) 締切 ※ 詳細は合格者ガイダンスにてお知らせします。
11/25(月) ~12/20(金)	・ 「留学届」提出 ※ 所属学部により、指定様式にて学部事務室(OIC は学びステーション) 又は、WEB からの提出になります。所属学部でご確認ください。
12/12(木) 18:00-19:10	・ 危機管理ガイダンス (事前に、配信指定動画の視聴) ※ Zoom Live 参加 ※ 海外渡航に関する留意点、事前準備 など
12/22(日) 終日 ※ 対面 衣笠キャンパス	・ 渡航前ガイダンス (プログラム費用の案内、旅のしおり・保険証券等手交) ※ 当日集合・利用航空便・持参荷物・現地事情などに関する案内 など
2025/01/21(火) 15:00 迄	・ プログラム費用納入期限 ※ 最終金額等 詳細は、2025/01/14(火) 頃に manaba+R で案内
2025/03/26(水)~ 各コース随時	・ コースごと、現地研修実施 ※ 現地研修終了後、研修報告書提出
現地研修終了後	・ 参加報告書 提出 ・ 「留学終了届」提出 ※ 所属学部により、指定様式にて学部事務室(OIC は学びステーション) 又は、WEB からの提出になります。所属学部でご確認ください。

E-1. 立命館・ワシントン大学「持続可能な社会とイノベーション」(アメリカ) 1/2

- ※ 派遣期間・派遣都市・募集定員・最少催行人員・研修言語などは、表紙のコース一覧で確認してください。
 ※ コースの開講科目と単位授与については募集要項:申込要項「N. 学籍と履修について」を参照してください。
 特に本プログラムは、留学期間が本学開校期間にまたがり、学籍異動がある為、事前に十分確認してください。

● シラバス(「授業の概要と方法」「受講生の到達目標」など)

2025 年度開講科目のため、準備が整い次第シラバスページに掲載します(2024 年度末予定)。
 【参考】2024 年度春セメスター ワシントン大学プログラム シラバス
 オンラインシラバスのページから、キーワードに「ワシントン大学」と入力して検索。
 授業科目名が 34646、34647、34648、34649 の番号から始まる 2024 年度春セメスターの科目を参照してください。

● プログラム概要(1 セメスター留学)

語学学習を行いながら、英語運用能力を向上させ、また「英語で学び考える力」を養います。
 世界的に認知度の高いグローバル企業が本社を構えるシアトルという立地を活かし、持続可能性(サステナビリティ)をキーワードに、ビジネス手法やビジネス概論、現地のケーススタディまでを幅広く英語で学びます。

● 協定校・都市紹介

ワシントン大学は、1861年に創立されたアメリカを代表する研究型総合大学です。学生数は、約6万人。世界的に評価される研究機関として知られており、特に情報技術、バイオテクノロジー、環境科学などの分野で、卓越した教員と多くの研究プロジェクトが行われています。シアトルは、アマゾンやマイクロソフトなど世界の有名企業が集まる街です。教育水準が高く、文化的にも自由で進歩的な気質があり、街も落ち着いて清潔かつ比較的安全であると言われています。

● プログラム 形態	カスタム	● クラス編成 ※ レベルテスト	立命館大学生のみ:18-25 名/1 クラス(科目によって変動) ※レベルテストは実施なし
---------------	------	---------------------	--

● コースの特徴(学び・エクスキューションなどについて)

15週間のプログラムを通して「持続可能な社会とイノベーション」をテーマに受講します。初めの11週間は、英語スキル向上科目とサステナビリティ入門科目、その後4週間のサステナビリティのプロジェクト・ラーニングを受講します。

- (1) 11 週間プログラム: サステナビリティ入門の授業を通じて、基本的な概念を学びます。また、持続可能なビジネスの実践における情報収集方法や情報分析方法について理解を深め、それらがどのようにビジネスの効率化や企業のサステナビリティの向上に活用されているのかを学びます。
 ・語学の授業では、アカデミックな英語スキル向上に重点を置き、ビジネスやサステナビリティに関連する語彙力、英語運用能力を高めるとともに、情報源から得た情報を分析し、より正確な言葉で論理的に答えるスキルを身につけます。
- (2) 4週間プログラム: 11 週間プログラムで学習したサステナビリティの概念や知識を、グループプロジェクトを通して、実際のビジネス課題の解決に活かしていきます。ゲストスピーカーの講義や現場を訪れる機会もあります。
 ・語学の授業では、持続可能なビジネスをデザインするのに必要な語彙力、自信を持ってコンセプトを書いたり、討論したり、発表したりする力を養います。

【コース検討の参考になる資料】

<https://www.ritsumeai.ac.jp/students/studyabroad/db/24spring/guideline/Washington-brochure.pdf>

※プログラムの紹介パンフレットです。現時点での予定です。内容は予告なく変更となる場合があります。

<https://www.ritsumeai.ac.jp/students/studyabroad/db/24spring/guideline/Washington-flyer.pdf>

※プログラムのチラシです。現時点での予定です。内容は予告なく変更となる場合があります。

<https://www.ritsumeai.ac.jp/students/studyabroad/db/24spring/guideline/Washington-session.pdf>

★★現地大学担当者によるプログラム紹介オンラインセッション 10/1(火)9:00~開催!当日の説明資料です。

参加方法は募集要項:申込要件 Page4 をチェック!

● コースの申込要件

- ・指定された様式で申込書類を提出して下さい。担当教員によって選考の上合否決定されます。
 ・申込にあたっては、記載レベル以上の語学要件が必要になります。(必要に応じ、語学力を証明する書類を提出)
 TOEFL ITP®テスト(iBT®テスト): 450 点(45 点)以上 / TOEIC®L&R テスト・IP テスト: 500 点以上
 IELTS: 4.5 以上 / VELC or CASEC (TOEIC®L&R テスト予測(目安)スコア): 500 点以上相当

E-1. 立命館・ワシントン大学「持続可能な社会とイノベーション」(アメリカ) 2/2

● 担当教員	石川 涼子(国際教育推進機構) ※2024 年度	● 引率	教員・旅行社共に、同行しません。
● パスポート (日本国籍)	出国日までの残存有効期間が必要。 ※ 募集要項:申込要件「J-1. パスポートについて」を確認してください。		
● 取得必要なビザ (日本国籍)	必要(代行申請あり) ※ F-1・学生ビザ	● 参加条件と なる予防接種	無し

【ビザ取得について】 ※詳細は派遣候補者決定後、合格者ガイダンスにて案内します。
 査証は、あくまで渡航国都合で行われ、急遽手続内容や、取得のための所要日数が変更になる場合があります。
 申請すれば出発までに取得できると決まっている訳ではありません。出発までに取得できない場合は参加辞退となり、
 取消料が発生します。案内に従って書類提出期限を守り、速やかに、かつ慎重に手続を進める必要があります。
 アメリカのF-1ビザ取得には、代行申請手続き後、各自でアメリカ総領事館での面接が必要になります。

● 往復路移動の航空便について ※現時点の予定の為、変更の可能性があります。

【航空会社】:日本航空(JL)

【乗継経由地】:成田空港

【出発】:伊丹空港(25/03/30/日 昼集合予定)

【帰着】:伊丹空港(25/07/20/日 夜解散予定)

※ 往復路共に移動は参加学生のみで、団体として乗継等も含めて全員の協力により対応する必要があります。
 ※ 航空便は団体手配の為、国内空港乗継時も含めて、途中参加・途中離団の参加は認められません。

● 滞在形態 ※ 通学方法	ホームステイ(2名~3名/1家庭) ※公共交通機関	● 費用を含む 食事条件	下記、特記事項参照
------------------	------------------------------	-----------------	-----------

●プログラム参加費用 ※以下は本要項作成時点で予測される、費用範囲です。あくまで参考としてご確認ください。

① 136万円~ ② 186万円 ※参加人員・為替・燃油サーチャージ等により変動します。

① は、募集定員での実施にて、本要項発行日現在の為替・燃油サーチャージ等の情報で算出した予測費用、
 ② は、最少催行人数での実施にて、燃油サーチャージ等の不確定要素の上昇などを、ある程度見込んだ予測費用です。
 ※ 費用の不確定要素が、予測を超えて変動した場合、上記の範囲を超える場合があります。
 ※ 上記参加費用の基準となる構成(内訳)や、変動要素、上記に含まれないその他の費用、参加費用の納入方法
 などの情報は、募集要項:申込要件「L. 費用について」を参照してください。
 また、本コースの費用に関しての特記事項がある場合は、本ページ最下部に記載しています。

原則、参加者全員に立命館大学から支給される海外留学チャレンジ奨学金が支給されます。

上記、参加費用は、奨学金 30万円 **差引後の参加者実質負担金額です。**

※ 奨学金については、募集要項:申込要件「M. 奨学金について」をご確認ください。

● 本コースの費用・その他に関わる特記事項

学籍状態・学費納入について

2025 年度春学期の学籍は「在学」から「留学」に変更されますが、留学プログラム参加費用に加えて、留学期間中
 でも、立命館大学の学費を所定の期日までに納入する必要があります。

宿泊費用(ホームステイ)※上記、プログラム参加費用に宿泊費用は含まれていません。

ホームステイのプランについては、各自①または②より選択いただきます。(プログラム開始後、途中で変更できません。)
 申込時に、Placement Fee\$375と初月の宿泊費用一部(\$100)を支払い(クレジットカード)。その後、毎月ホスト
 ファミリーに以下月額料金を直接お支払いいただきます。別途インターネット使用料(\$30程度/月)がかかる場合があります。

① **Bed & Breakfast Homestay:\$850 (合計:\$3,456.05 ※placement fee 含む)**

食事なし:3食自炊ですが、朝食のみホストファミリーが買い置きした食材を使えます。

※Bed & Breakfast のオプションで受け入れをしている多くのホストファミリーはお仕事などの都合で夕方以降、
 ホストと交流する時間が Traditional Homestay より減ってしまう可能性があります。また一定の目安として語学要件が
 あります。(TOEFL480/TOEIC550)

② **Traditional Homestay:\$1,150 (合計:\$4,543.39 ※placement fee 含む)**

食事あり:平日2食(朝・夕)、週末3食

ビザ取得手続きを行うために、**合格発表後すぐ(11/1 まで)にパスポートのコピーデータを提出いただきます。**
 有効なパスポートを所持していない申込者は、提出に間に合うように申請・更新手続きを行ってください。

E-2. 1 セメスター 立命館・UC デービス 「アメリカの言語・文化・社会」(アメリカ) 1/2

※ 派遣期間・派遣都市・募集定員・最少催行人員・研修言語などは、表紙のコース一覧で確認してください。
 ※ コースの開講科目と単位授与については募集要項:申込要項 「N. 学籍と履修について」を参照してください。
 特に本プログラムは、留学期間が本学開校期間にまたがり、学籍異動がある為、事前に十分確認してください。

● シラバス(「授業の概要と方法」「受講生の到達目標」など)

2025 年度開講科目のため、準備が整い次第シラバスページに掲載します(2024 年度末予定)。
 【参考】2024 年度春セメスターカリフォルニア大学デービス校プログラム シラバス
 オンラインシラバスのページから、キーワードに「カリフォルニア大学デービス校」と入力して検索。
 授業科目名の末尾に以下のクラスコードがある 2024 年度春セメスターの科目を参照してください。
 MK、ML、MM、MN、MO、MP、MQ、MR

● プログラム概要(1セメスター留学)

カリフォルニア大学デービス校エクステンション(Continuing and Professional Education International) 提供の Academic Engagement Track (AET) を第 1Q:3 月~6 月、第 2Q:6 月~9 月の計 2Q(計 20 週) 受講し、アメリカの文化・社会に関するさまざまなトピックを取り上げながら、英語力の向上を図り、将来的に英語圏の大学で正規開講科目を受講できるレベルを目指します。
 現地大学主催のオプションツアー(ヨセミテ、ロサンゼルスなど)に参加することもできます。(任意・別途料金)

● 協定校・都市紹介

カリフォルニア大学デービス校(UCD)は、カリフォルニア大学 10 のキャンパスのひとつで、1905 年に設置されました。102 の学士課程、90 の修士課程を提供し、4 つの学部と 6 つの大学院で構成された大規模州立総合大学で、緑あふれる広大なキャンパスで 3 万人以上が学んでいます。所在地であるデービス市は住民の大半が大学の学位を持っていることから、『全米で最も教育を受けている街』の一つに数えられ、治安の良い住みやすい大学都市で、州都サクラメントから西に 18km、サンフランシスコから北へ 113km の場所にあり、大都市へのアクセスの良い郊外都市でもあります。現地着発するサンフランシスコ空港へは、車で 2 時間程度の位置です。
 ※ 学内の設備使用・活動参加に対しては正規 UCD 学生と異なり、ご利用いただけない場合があります。

● プログラム形態

オープン

● クラス編成
※ レベルテスト

他国、及び日本の他大学生を含む可能性あり
 ※レベルテストは出発前、オンラインで実施予定

● コースの特徴(学び・エクスカーションなどについて)

期間中に(1) Academic Core Series を 4 科目、(2) Rotating Series を 4 科目の計 8 科目を受講します。Academic Core Series および Rotating Series で受講する科目は、渡航前に実施されるオンラインテストにより、参加者の英語レベルに応じたクラスが提供されます。

(1) Academic Core Series: 英語の 4 技能を統合・融合的に学び、アカデミックスキルの習得を目指す科目です。

- ① Academic Literacy Series : 特にインプット Listening と Reading に重点
- ② Academic Success Series : Academic Skills を学びます。

(2) Rotating Series: アメリカの文化・社会に関連する特定のトピックを学び、(1) で身につけた英語スキルの運用能力を、さらに高めることを目指します。(以下 Rotating Series の科目 一例)

- ・ U.S. Society and Culture
- ・ Film Studies
- ・ University Seminar
- ・ US Politics and Government
- ・ Science Fiction
- ・ Wordcraft Course

【コース検討の参考になる資料】

Academic Engagement | Continuing and Professional Education | International (ucdavis.edu)

<https://cie.ucdavis.edu/academic-preparation-and-pathway-programs/destination-davis/academic-engagement>

● コースの申込要件

・指定された様式で申込書類を提出して下さい。担当教員によって選考の上合否決定されます。
 ・申込にあたっては、記載レベル以上の語学要件が必要になります。(必要に応じ、語学力を証明する書類を提出)

TOEFL ITP®テスト(iBT®テスト): 450 点(45 点)以上 / TOEIC®L&R テスト・IP テスト: 500 点以上
 IELTS: 4.5 以上 / VELC or CASEC (TOEIC®L&R テスト予測(目安)スコア): 500 点以上相当

● お問い合わせ先: 「留学サポートデスク」(BKC) TEL:077-561-4881 (平日 9:00~17:00)

E-2. | セメスター 立命館・UC デービス 「アメリカの言語・文化・社会」(アメリカ) 2/2

● 担当教員	駒見 一善(国際教育推進機構) ※ 2024 年度	● 引率	教員・旅行社共に、同行しません。
● パスポート (日本国籍)	出国日までの残存有効期間が必要。 ※ 募集要項:申込要件「J-1. パスポートについて」を確認してください。		
● 取得必要なビザ (日本国籍)	必要(代行申請あり) ※ F-1・学生ビザ	● 参加条件と なる予防接種	無し
<p>【ビザ取得について】 ※詳細は派遣候補者決定後、合格者ガイダンスにて案内します。 査証は、あくまで渡航国都合で行われ、急遽手続内容や、取得のための所要日数が変更になる場合があります。 申請すれば出発までに取得できると決まっている訳ではありません。出発までに取得できない場合は参加辞退となり、 取消料が発生します。案内に従って書類提出期限を守り、速やかに、かつ慎重に手続を進める必要があります。 アメリカの F-1 ビザ取得には、代行申請手続き後、各自でアメリカ総領事館での面接が必要になります。</p>			
● 往復路移動の航空便について ※現時点の予定の為、変更の可能性があります。			
【航空会社】:日本航空(JL)		【乗継経由地】:羽田空港	
【出発】:伊丹空港(25/03/26 水 朝集合予定)		【帰着】:伊丹空港(25/09/07/日 夜解散予定)	
<p>※ 往復路共に移動は参加学生のみで、団体として乗継等も含めて全員の協力により対応する必要があります。 ※ 航空便は団体手配の為、国内空港乗継時も含めて、途中参加・途中離団の参加は認められません。</p>			
● 滞在形態 ※ 通学方法	ホームステイ(2名~3名/1家庭) ※ 公共交通機関	● 費用に含む 食事条件	3食ホストファミリー提供
● プログラム参加費用 ※以下は本要項作成時点で予測される、費用範囲です。あくまで参考としてご確認ください。			
<p>① 245万円~ ② 252万円 ※ 参加人員・為替・燃油サーチャージ等により変動します。 ① は、募集定員での実施にて、本要項発行日現在の為替、燃油サーチャージ等の情報で算出した予測費用、 ② は、最少催行人数での実施にて、燃油サーチャージ等の不確定要素の上昇などを、ある程度見込んだ予測費用です。 ※ 費用の不確定要素が、予測を超えて変動した場合、上記の範囲を超える場合があります。 ※ 上記参加費用の基準となる構成(内訳)や、変動要素、上記に含まれないその他の費用、参加費用の納入方法 などの情報は、募集要項:申込要件「L. 費用について」を参照してください。 また、本コースの費用に関しての特記事項がある場合は、本ページ最下部に記載しています。 原則、参加者全員に立命館大学から支給される海外留学チャレンジ奨学金が支給されます。</p> <p>上記、参加費用は、奨学金 <u>30万円</u> 差引後の参加者実質負担金額です。</p> <p>※ 奨学金については、募集要項:申込要件「M. 奨学金について」をご確認ください。</p>			
● 本コースの費用・その他に関わる特記事項			
<p>・日本国籍参加者の F-1 ビザ取得代行申請の費用は、プログラム参加費用に含まれます。 ・2025 年度春学期の学籍は「在学」から「留学」に変更されますが、留学プログラム参加費用に加えて、 留学期間中でも、立命大学の学費を所定の期日までに納入する必要があります。</p> <p>【AET から GSP へのコース変更について(任意、条件有)】 ※詳細は渡航前ガイダンスにてご案内します。 本プログラムで受講する Academic Engagement Track(AET)において、第 1 学期(Quarter)終了後、 所定の条件を満たしている場合、AET では提供していない科目(例:大学の ESL 科目あるいは正規科目)を 受講できるプログラム「Global Study Program(GSP)」へコースを変更することができます。 希望者は現地到着後、ご自身でコース変更の手続きをする必要があり、GSP 授業料等追加で費用がかかります。 (参考)UC Davis Global Study Program: https://globalstudy.ucdavis.edu/</p>			
<p>ビザ取得手続きを行うために、合格発表後すぐ(11/1 まで)にパスポートのコピーデータを提出いただきます。 有効なパスポートを所持していない申込者は、提出に間に合うように申請・更新手続きを行ってください。</p>			

